

「平成 28 年度 学校法人の寄付募集に関するアンケート」について

《アンケートの概要》

1. アンケートの目的

大学・短期大学・高等専門学校法人における寄付金募集について現在の状況を把握し、当事業団が行う寄付金業務において活用するほか、私学への情報提供等により、私学経営の向上に資することを目的とします。また、必要に応じて国等における政策立案の参考資料として提供することも想定しています。

2. アンケートの対象

今回のアンケートは、大学法人・短期大学法人・高等専門学校法人を対象に実施しました。

3. アンケートの期間

平成 28 年 11 月 9 日～12 月 16 日

4. アンケートの方法

- 当事業団の学校法人ポータルサイト内の電子窓口にてファイルを配布
- 学校法人全体の寄付金募集の状況を把握されている方に依頼し、電子窓口にて提出

5. 調査内容

調査票を調査票区分 A・B・C の 3 区分に分割して実施しました。

調査票区分 A において学校法人における寄付金募集の取り組み状況について調査を行い、調査票区分 B において、調査票区分 A で「現在寄付金募集に取り組んでいる」と回答した学校法人の寄付募集実態を調査しています。さらに調査票区分 C において、調査票区分 A で「現在寄付金募集に取り組んでいない」と回答した学校法人の寄付募集に対する意識や今後の課題等を調査しています。

今回は、寄付金募集状況を把握することを目的として、調査票区分 A の集計結果を公表します。また、調査票区分 B につきましては、学校法人の寄付募集にあたり重要な事項について、抜粋して集計結果を公表します。さらに、調査票区分 C につきましては寄付金文化醸成の観点から寄付募集に対する課題把握を目的として集計結果を公表します。

6. アンケートの回答数

➤ 大学法人、短期大学法人および高等専門学校法人の 2 区分で集計

法人種別	対象法人数	回答法人数	回答率
大学法人	554	526	94.9%
短期大学法人・ 高等専門学校法人	107	103	96.3%
計	661	629	95.2%

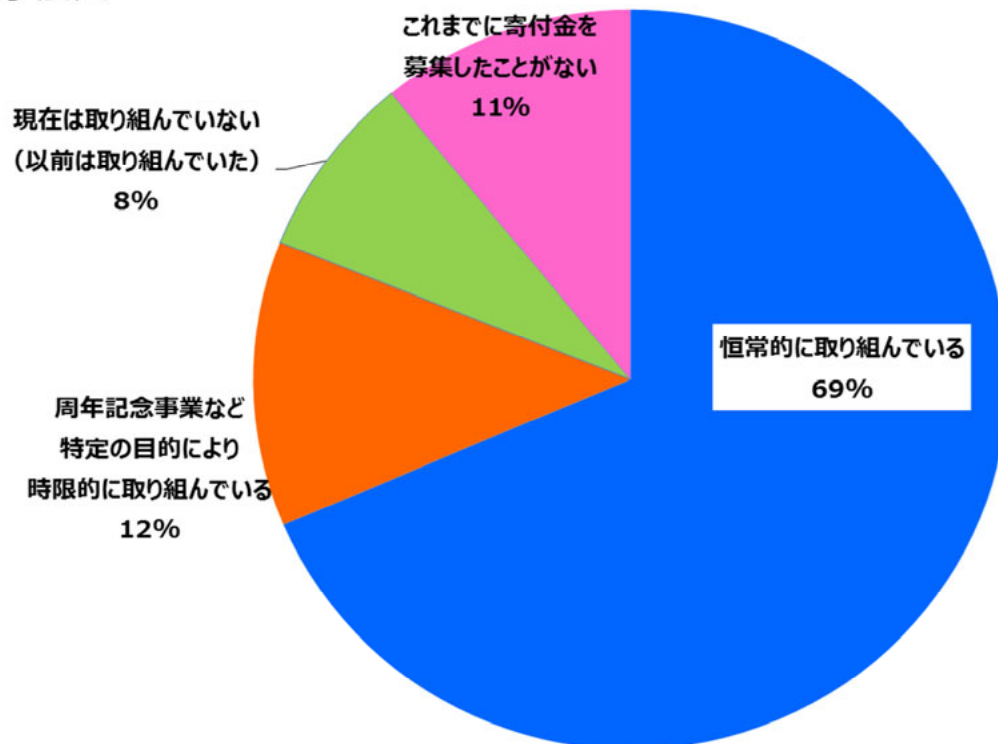
※法人数は平成 28 年度現在

平成28年度 学校法人の寄付金募集に関するアンケート結果

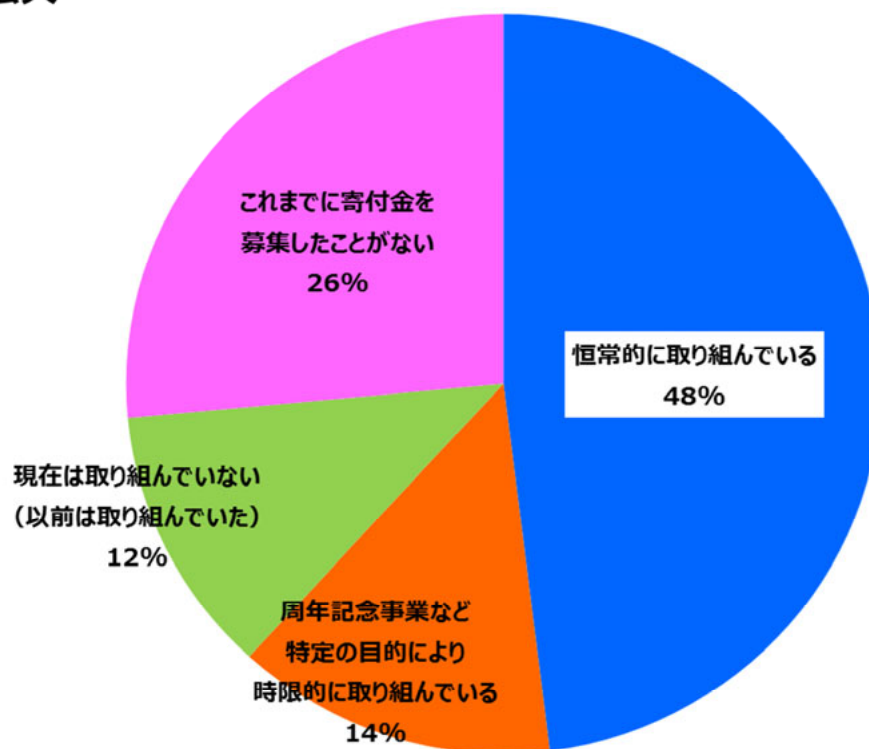
A1. 寄付金募集の取り組みについて

貴法人における現在の寄付金募集状況についてお答え下さい

大学法人

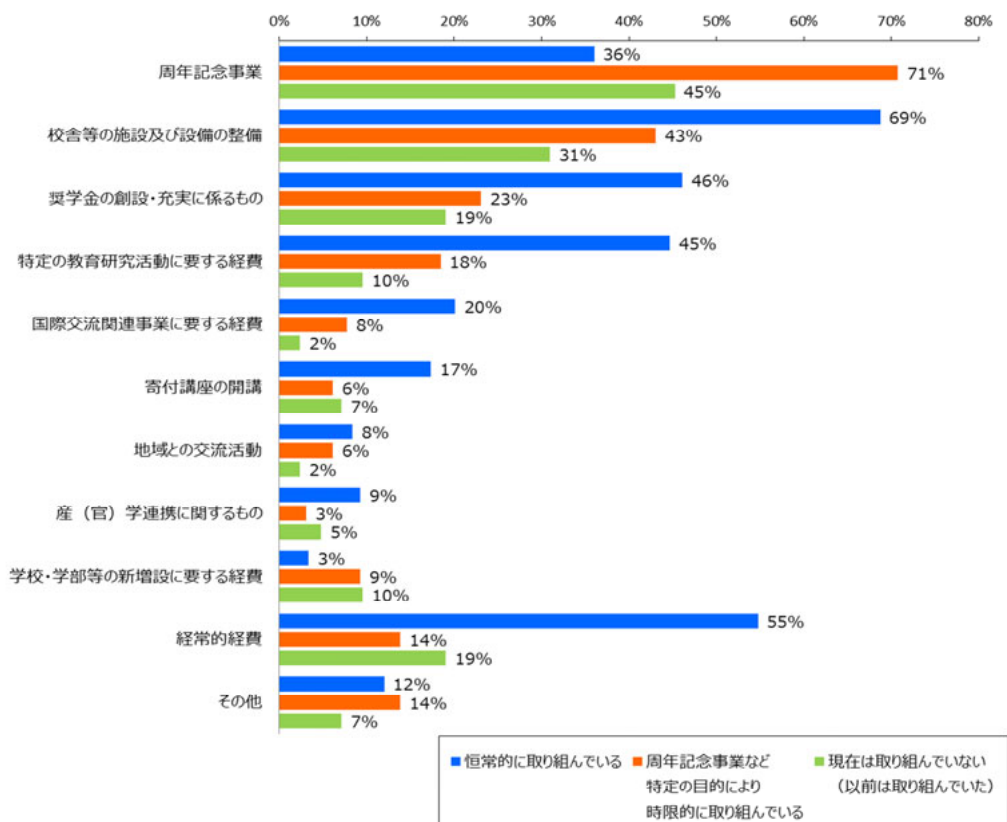


短期大学法人

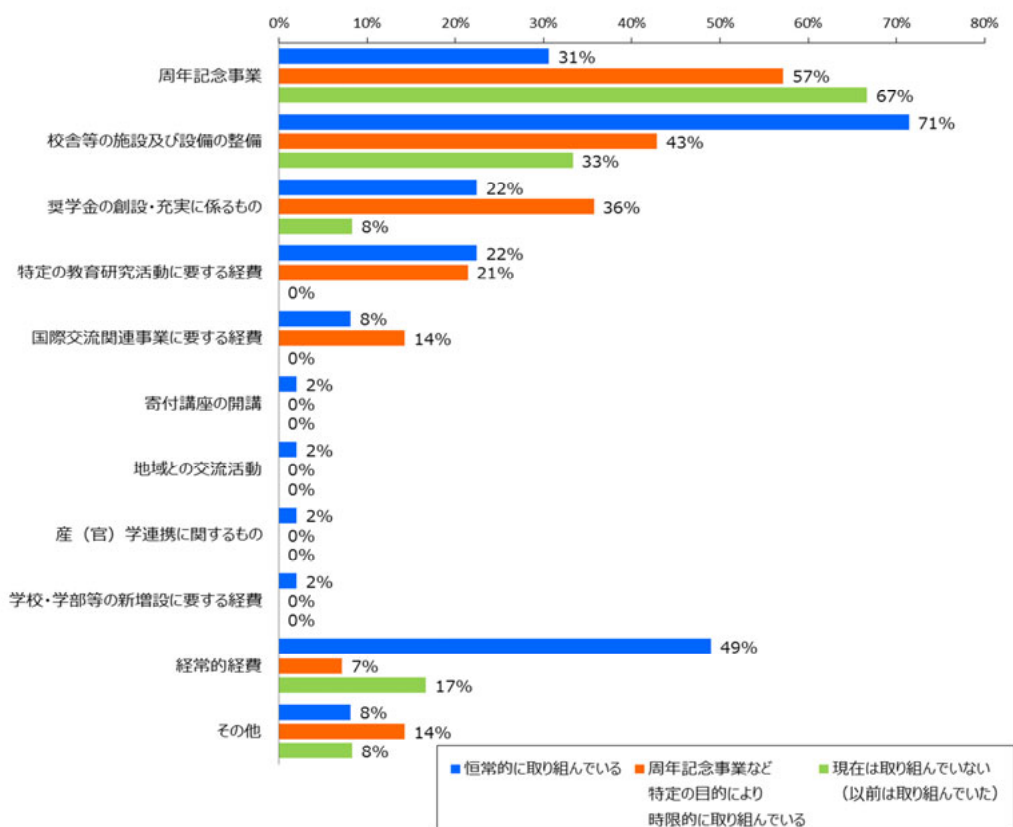


A2. (A1において現在寄付金募集を行っている。もしくは過去に寄付金募集を行っていたと回答した学校法人について) 寄付金募集の対象事業をすべて選択してください。(複数回答可)

大学法人

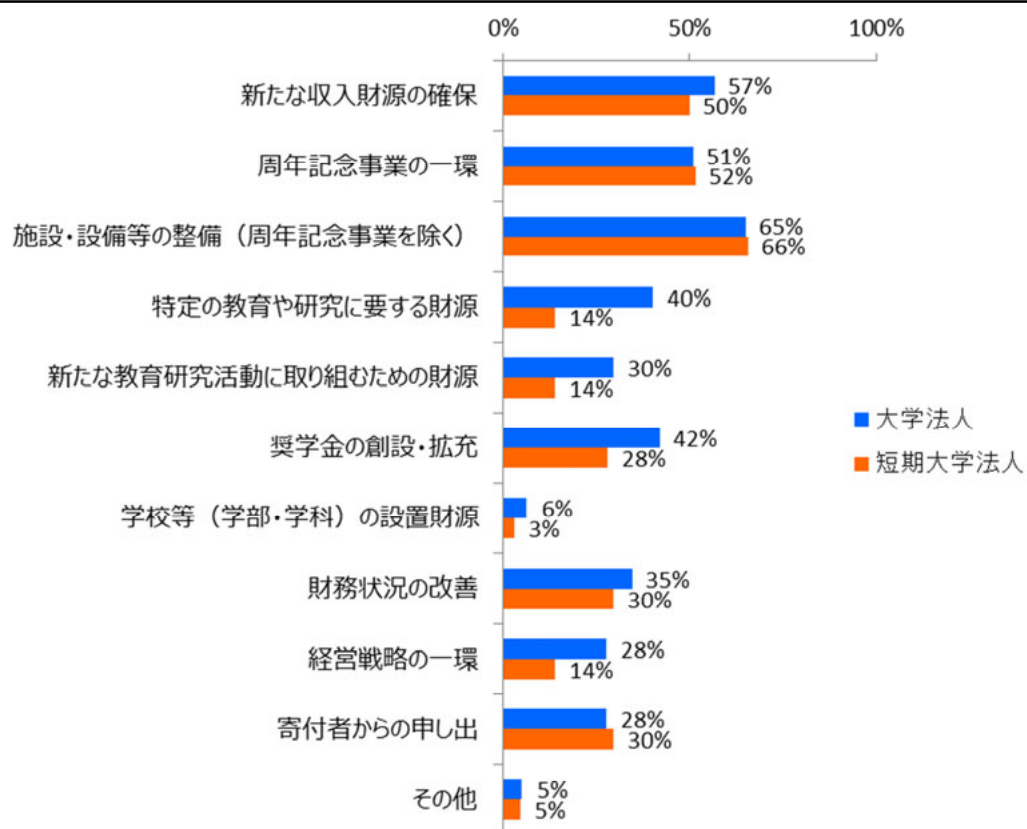


短期大学法人

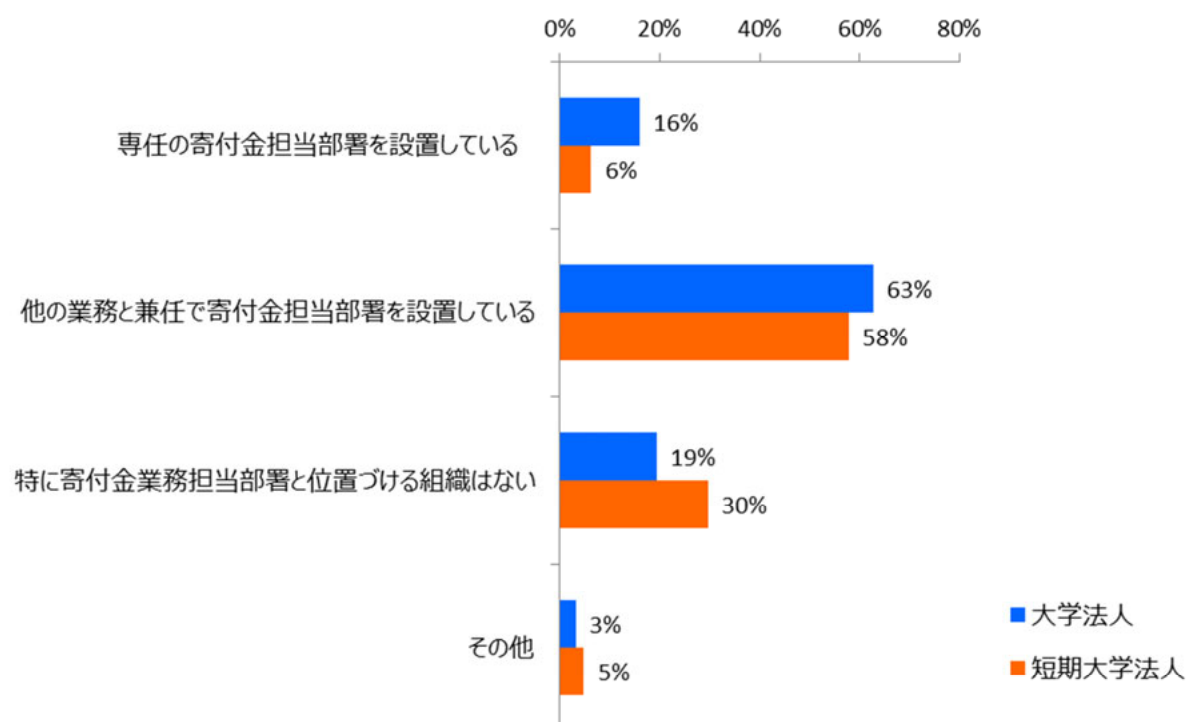


A 1 において「恒常的に寄付金募集に取り組んでいる」もしくは「周年記念事業など特定の目的により時限的に取り組んでいる」と回答した学校法人のみ

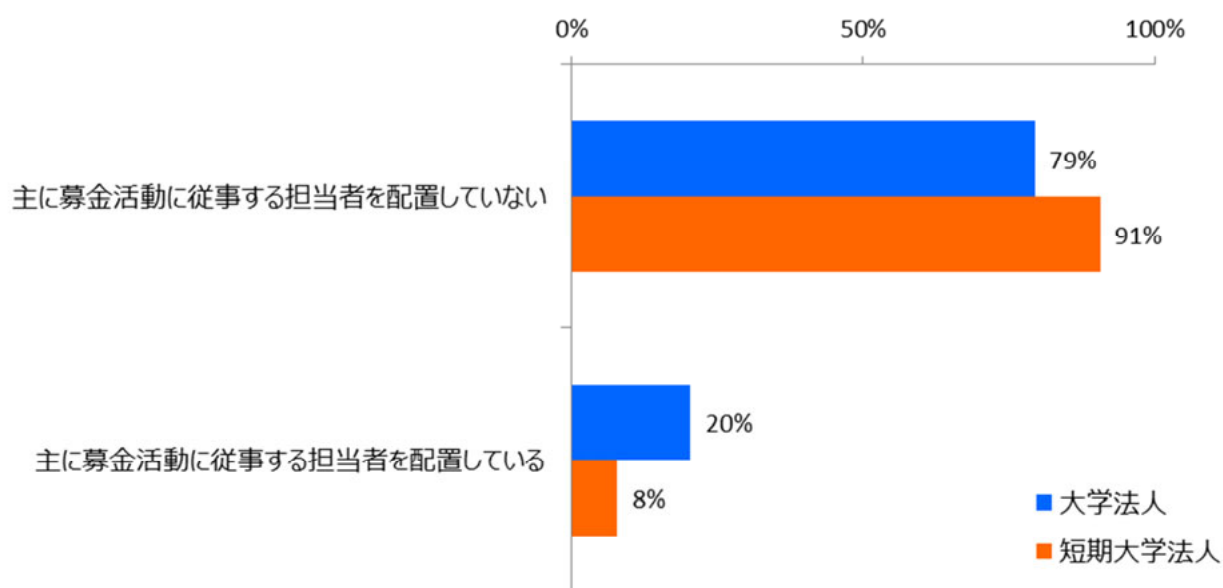
B 1. 寄付金を募集するきっかけについて、該当する項目をすべて選択してください。（複数選択可）



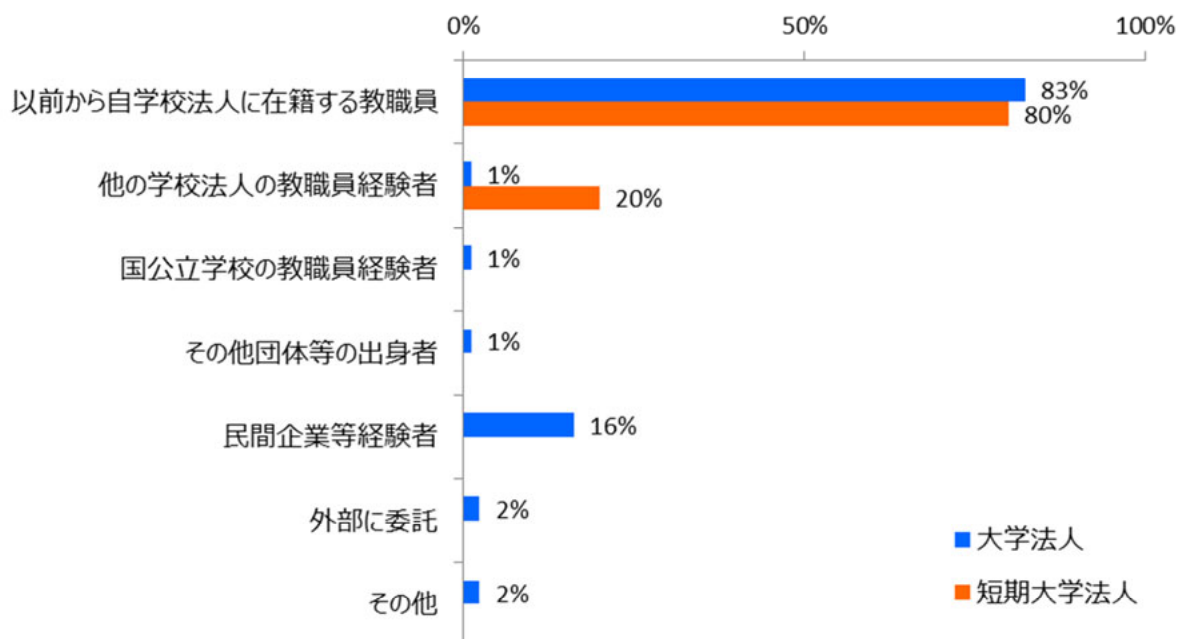
B3. 寄付金業務に関する担当部門について、該当する内容をひとつ選択してください。



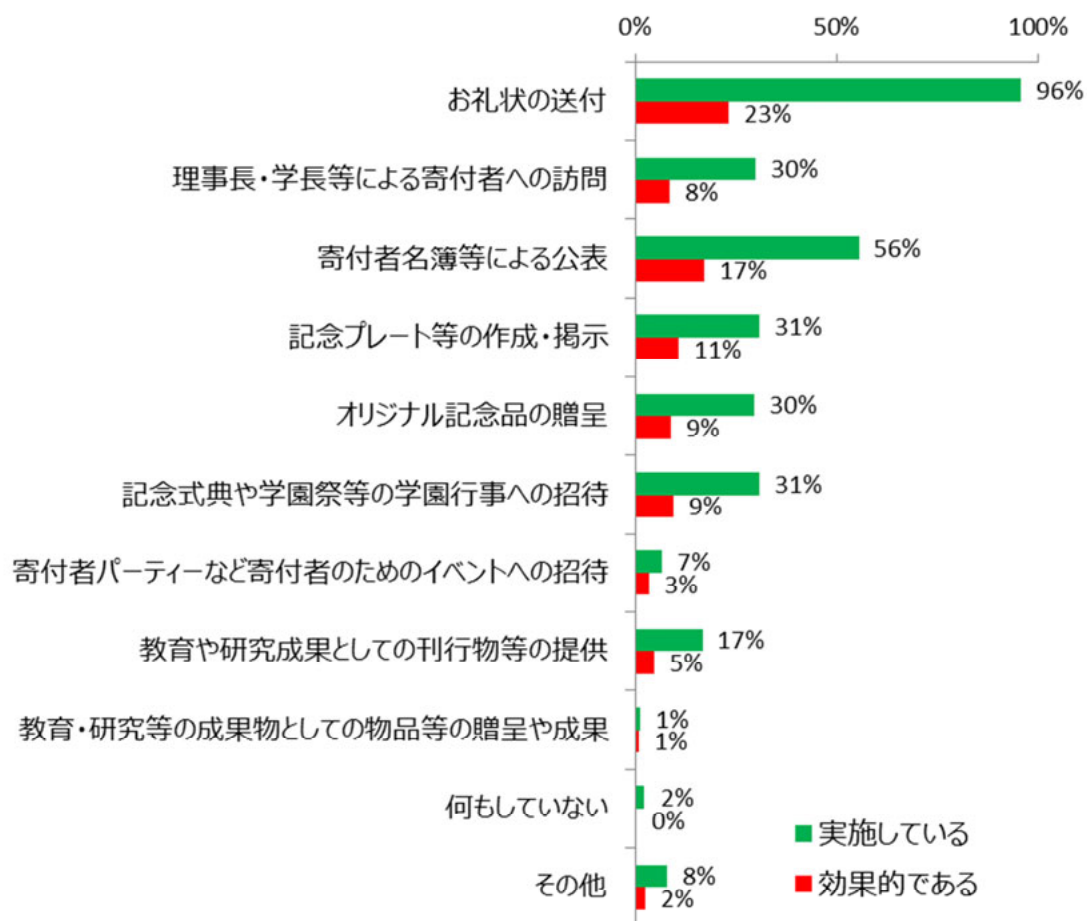
B7. 主として募金活動に取り組む担当者について該当する内容をひとつ選択してください。



B7-2. B7において「主として募金活動に取り組む担当者を配置している」と回答した場合、担当者の経歴として最も近い項目をひとつ選択してください。



B12. 寄付者にどのような対応（お礼）をしていますか。該当する内容をすべて選択してください。
また、実施している項目のうち、寄付金獲得の上で効果的である内容をすべて選択してください。（複数回答可）

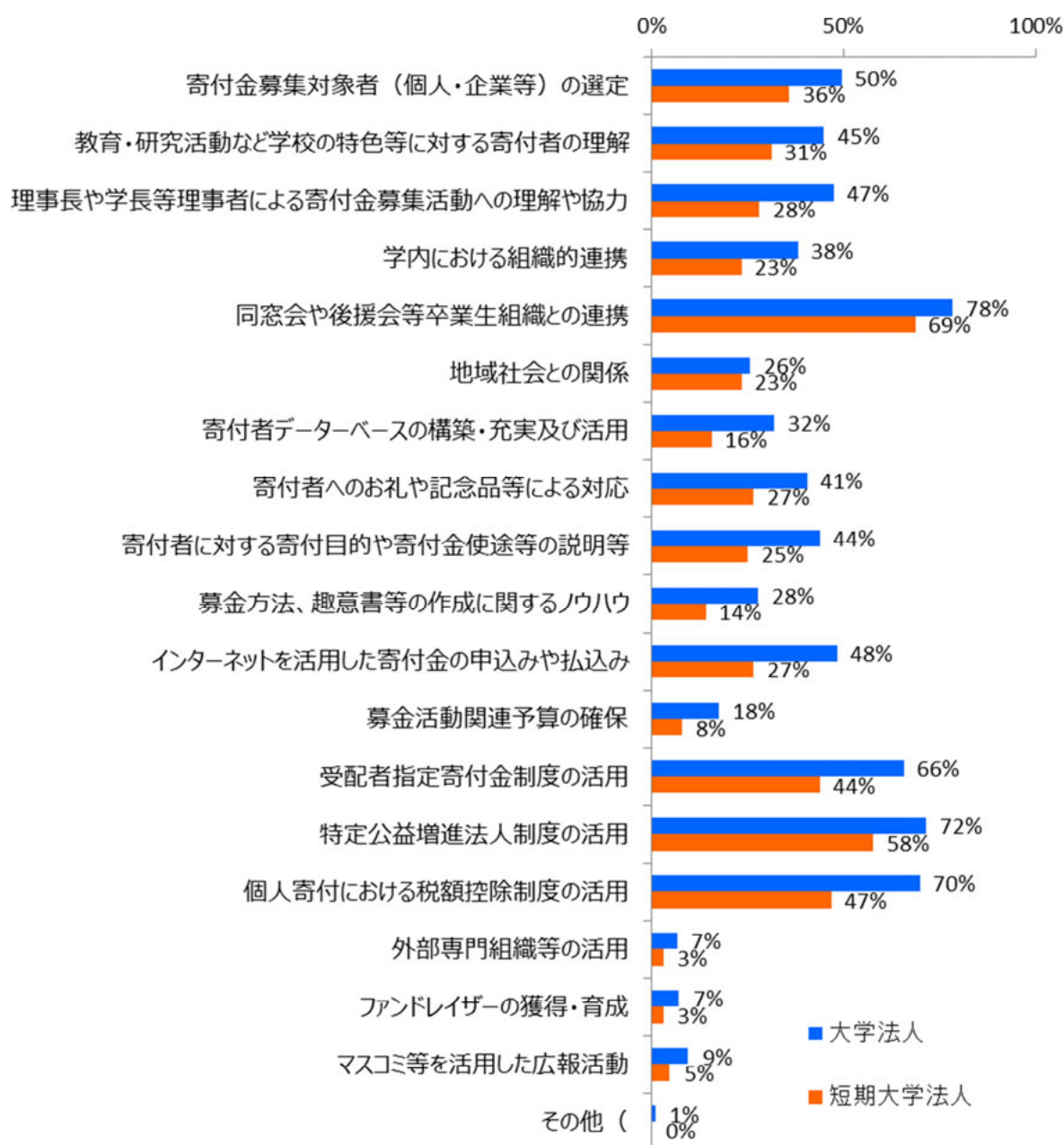


○「その他」の内容（抜粋）

・キャンパスグッズの贈呈 ・感謝状の贈呈 等
・公開講座の優待 ・学校施設の一部開放 ・寄付者銘板等による顕彰 名誉称号等の付与
・寄付金使途の報告 等

※ _____ の内容は寄付金獲得上効果的であると回答があったもの

B13. 寄付金募集活動の取り組みとして効果的であると思われる内容について該当する内容をすべて選択してください。（複数回答可）

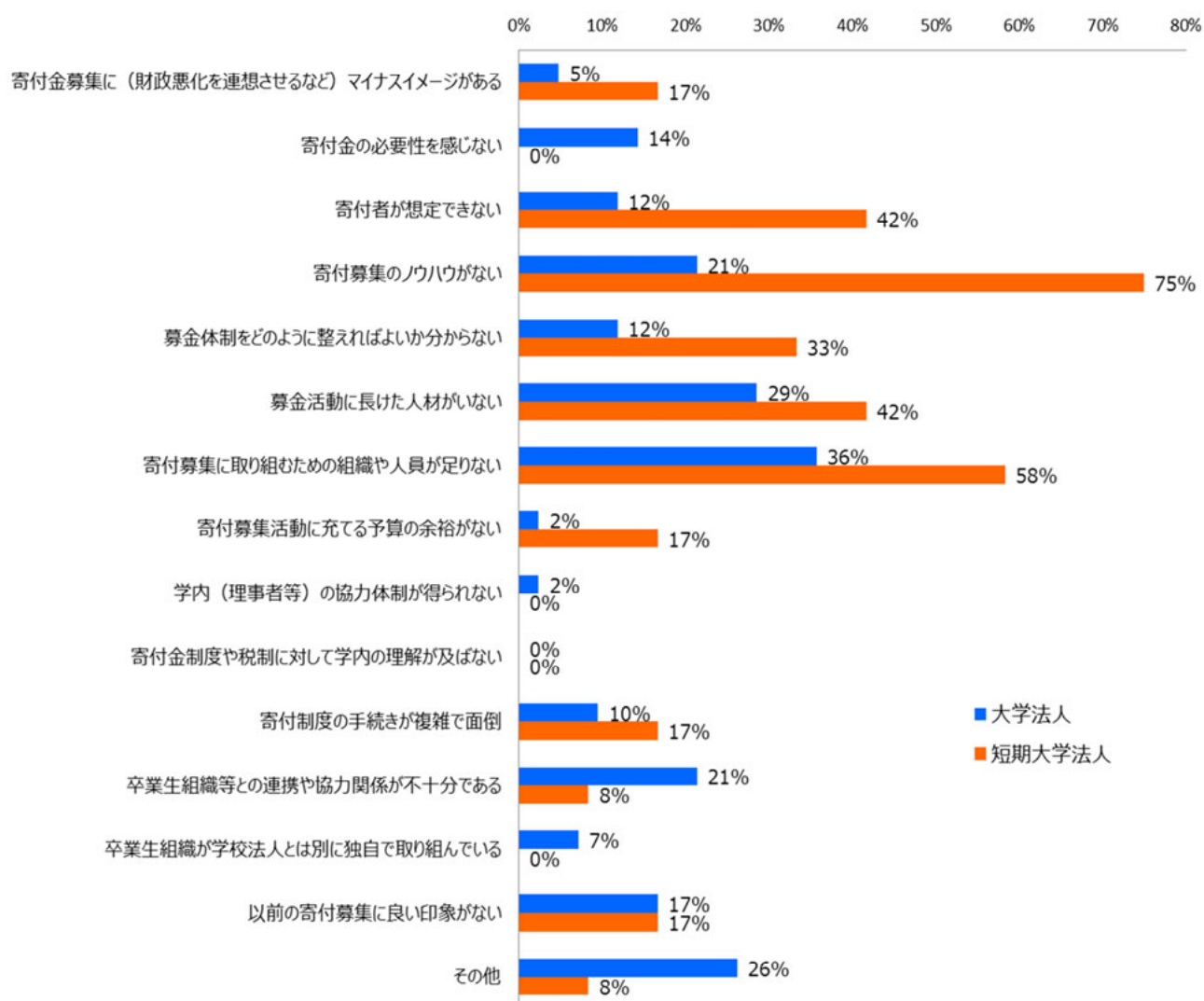


○「その他」の内容（抜粋）

・保護者会の理解 ・教職員の理解と協力 ・有為な人材の登用 ・税制の知識
 ・寄付金使途の多様化 継続的な寄付獲得の方策 等

C 1. 寄付金募集活動を実施していない理由について、該当する項目をすべて選択してください。
(複数回答可)

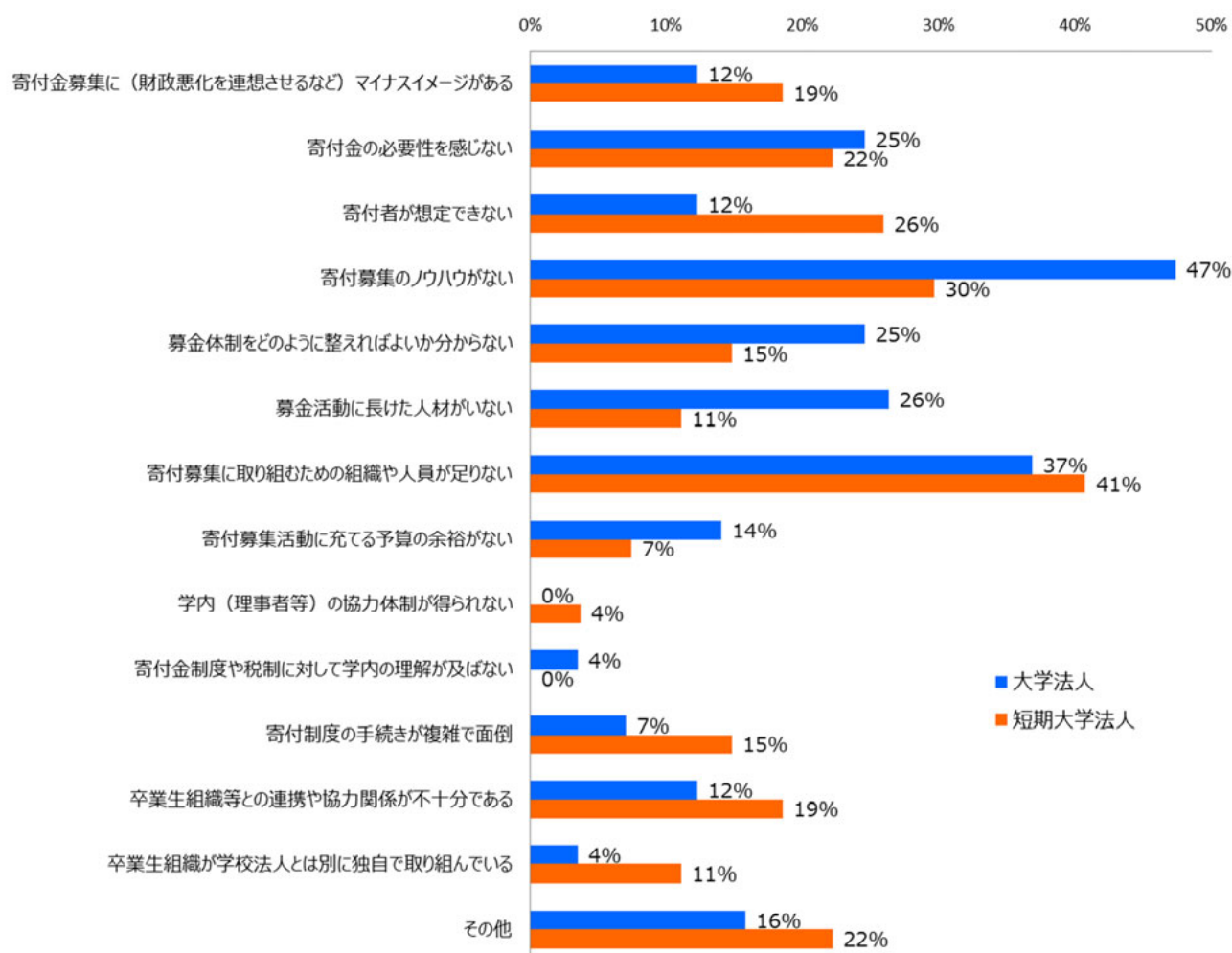
A 1 で「現在は取り組んでいない（以前募金活動に取り組んでいた）」と回答した法人の理由



○「その他」の内容（抜粋）

- ・地域企業に好況感がなく、寄付が期待できない
- ・寄付募集は寄付者の賛同が得られやすい記念事業に限定している
- ・一般からの寄付がない

A 1で「これまで寄付金を募集したことがない」と回答した法人の理由

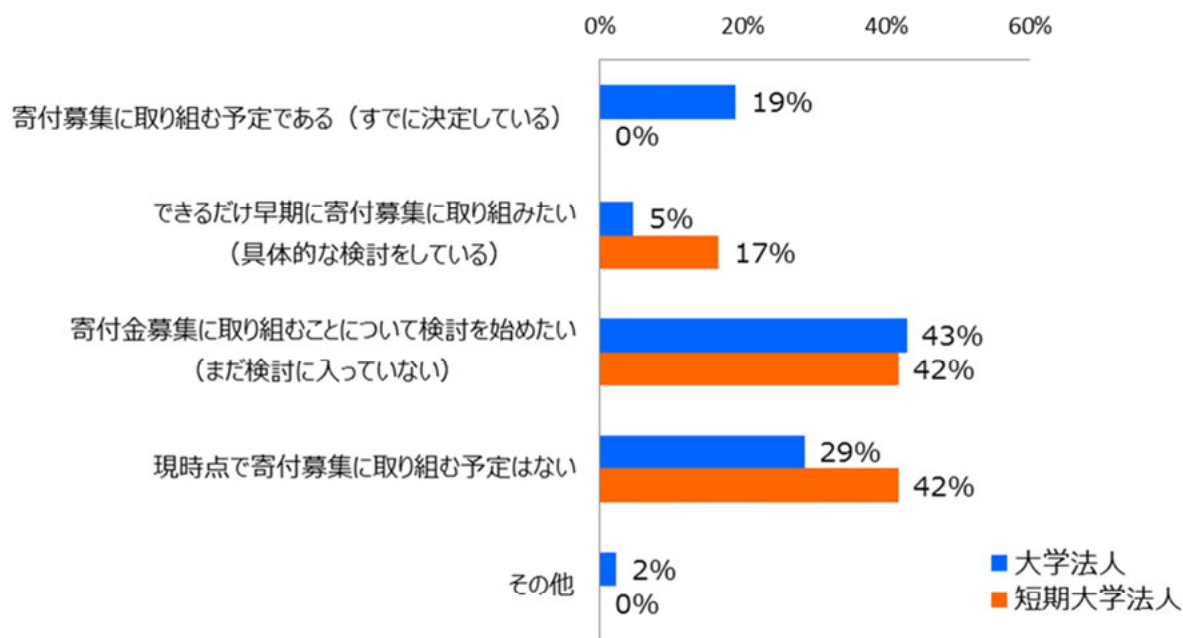


○「その他」の内容（抜粋）

- ・創業者の理念により寄付募集をしない
- ・創設者の意向
- ・法人の方針として寄付募集はしない
- ・寄付金募集という考えに至らない
- ・寄付者からの理解が得られると思えない
- ・卒業生等からの寄付が期待できない

C2. 今後の寄付募集についてどのような展望をお持ちですか。ひとつ選択してください

A 1で「現在は取り組んでいない（以前募金活動に取り組んでいた）」と回答した法人の理由



○「その他」の内容

・寄付者の賛同が得やすい記念事業で検討する

A 1で「これまで寄付金を募集したことがない」と回答した法人の理由

